

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成28年4月21日(2016.4.21)

【公開番号】特開2014-179520(P2014-179520A)

【公開日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-052

【出願番号】特願2013-53451(P2013-53451)

【国際特許分類】

H 0 1 L 33/54 (2010.01)

【F I】

H 0 1 L 33/00 4 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板と、

前記基板上に実装される発光素子と、

前記発光素子を封止する封止部材と、を備える発光装置の封止部材の取り外し方法であって、

前記基板と前記封止部材との間に剥離層を有し、

前記剥離層は前記封止部材の下面全域に設けられ、

前記剥離層において、前記封止部材を前記基板から取り外す工程を有する、

発光装置の封止部材の取り外し方法。

【請求項 2】

前記剥離層と前記封止部材との界面で前記封止部材が剥離されることを特徴とする、請求項 1 に記載の発光装置の封止部材の取り外し方法。

【請求項 3】

前記剥離層と前記基板との界面で前記封止部材が剥離されることを特徴とする、請求項 1 に記載の発光装置の封止部材の取り外し方法。

【請求項 4】

基板と、

前記基板上に実装される発光素子と、

前記発光素子を封止する封止部材と、を備える発光装置の封止部材の取り外し方法であって、

前記基板と前記封止部材の間には空気層が設けられており、

前記空気層において、前記封止部材を前記基板から取り外す工程を有する、

発光装置の封止部材の取り外し方法。

【請求項 5】

前記発光装置は、前記基板または前記基板上の配線と前記発光素子とを接合する接合部材を備え、

前記封止部材を前記基板から取り外す工程において、前記接合部材を溶融させ、前記溶融させた状態で前記封止部材を前記基板から取り外す、

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の発光装置の封止部材の取り外し方法。

**【請求項 6】**

前記接合部材は半田である請求項 5 に記載の発光装置の封止部材の取り外し方法。